



コア通信
VOL.23

2015年
3月発行

お花見が楽しみなシーズン到来です！桜の開花予想より一足早い「コア通信」最新号をお楽しみください。

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

季節にあうおすすめの1曲

3月：春なのに

別れと出発が同時に訪れる卒業は、誰もが通り過ぎる青春の1ページ。皆それぞれの想いを胸に巣立ち、そして大人になった。セーラー服をイメージした衣装で歌う柏原芳恵の清々しい姿が今も記憶に残る、1983年発表の歌謡曲。
作詞、作曲は中島みゆき。



4月：朧月夜

「なのは～な畑に～♪」の唄い出で親しまれているこの曲は霧立ちのぼる春の光景が浮かぶ。「春がきた」「ふるさと」の作曲で知られる岡野貞一が大正時代に発表。中島美嘉、マライヤ・キャリー等多くのアーティストによりカバーされている。

♪私の心に響く一曲♪ 「木綿のハンカチーフ」 太田裕美

1975年に発売された4枚目のシングル曲で、レコード売上87万枚を記録した太田裕美の代名詞となる1曲です。東京で就職した男性と遠距離恋愛をする恋人の揺れ動く気持ちを対話形式で表現された歌詞は松本隆が、作曲はヒットメーカーの筒美京平が手掛けています。当時は、アルバムの中の1曲でしたが、コンサートで歌うと好評で、シングルカットが決まりました。石川ひとみ、チェリッシュ、椎名林檎、いきものがかりなど多くのアーティストからもカバーされています。



♪ いいえ あなた 私は 欲しいものはないのよ
ただ都会の絵の具に 染まらないで帰って 染まらないで帰って

(日本音楽著作権協会(出)許諾第1502437-501号)

トピックス 2015 バレンタインアンサンブルコンサート

2月10日、新宿三丁目駅にある「ミノトール2」にてバレンタインアンサンブルコンサートが開催されました。昨年に引き続いてのバレンタインコンサート。

前はピアノソロコンサートでしたが、今年はグランドピアノとエレクトーン・ステージでのアンサンブル形式でした。

「story」、「ハナミズキ」等 J-POP からラフマニノフの交響曲のような重厚なクラシック、昨年大ヒットした「アナと雪の女王」などの幅広いジャンルからの選曲で、アンサンブルならではの掛け合いを聴く事が出来ました。

お食事やお酒を楽しみながら演奏を聴けるとあって、昨年に引き続き多くのお客様にご来場頂きました。プレイヤーは自身で曲紹介をしたり、曲に合った衣装を身につけたりと、お客様には「観て」、「聴いて」、「食べて」と様々な方向から楽しんで頂けたと思います。今後もこのような楽しい企画を行って参りますので、お楽しみになさってください！



♪ 編集後記 ♪

3月といえば、卒園・卒業の時期ですね。我が家には卒園・卒業の子はいませんが、姪っ子が卒園ということで卒園式の父兄の出し物の伴奏&BGMを演奏することになりました。我が子の卒園式ではありませんが、とても大切な役割を任されたのと、ドキドキしています。姪っ子を含め保育園の卒園児みんなの記念日、思い出作りのお手伝いができる事をうれしく思います。皆さんも、素敵な春の思い出をお作りください！

♪てんとう虫



急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。

音楽・映像のことなら、迅速対応の



サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町3-13-21
クレストコート保谷403

TEL: 042-421-7150

FAX: 042-422-0894

HPアドレス: <http://www.so-koa.jp>